

DXによる復興まちづくりを推進する共同研究「夜ノ森プロジェクト」 キックオフミーティングを開催しました。

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（代表取締役社長：野崎秀則）は、国立大学法人東北大学災害科学国際研究所（所長：栗山進一）、株式会社ふたば（代表取締役：遠藤秀文）と共同して、福島県富岡町夜の森地区を対象に、住民の帰還促進や移住・定住化の促進、関係・交流人口の獲得・拡大による地域活性化を目的に、DX技術を活用した復興まちづくりを推進する研究を令和8年2月より開始しています。

このたび、令和8年3月26日に福島県富岡町にて、国立大学法人東北大学災害科学国際研究所、(株)ふたばとともにキックオフミーティングを開催し、研究の目的や進め方等を共有しました。また、現地視察を行い、実際の建物配置や道路状況を確認しながら、今後の空間整備のあり方、DX技術の活用の方向性等について、意見を交わしました。

本共同研究の初動的な取り組みとして、令和8年4月に開催予定の「夜の森桜まつり」において、DX技術を活用し、賑わいの効果計測および来街者等の人流解析を実施します。この取り組みでは、来街者の挙動や滞在時間等を基に「賑わい」を定量的に分析するとともに、交通ビッグデータを活用して来街時間や出発地・立ち寄り施設等の人流の解析を行います。これら分析・解析結果を基に、桜が”町の象徴”である富岡町において、交流人口の実態把握と公共空間の魅力向上の効果検証を行い、今後の帰還促進・移住定住施策および地域活性化施策に繋げてまいります。

なお、共同研究の期間は、令和11年1月までの3年間で予定しています。



（左から、株式会社オリエンタルコンサルタンツ東北支社長/森本尚弘、東北大学副学長/今村文彦、富岡町副町長/宮川大志、株式会社ふたば代表取締役/遠藤秀文）



(キックオフミーティングでの株式会社オリエンタルコンサルタンツの取り組み説明)



(キックオフミーティング後の現場視察。前列、左から、株式会社オリエンタルコンサルタンツ東北支社長/森本尚弘 東北大学副学長/今村文彦 株式会社ふたば代表取締役/遠藤秀文)

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551、FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、日原、丸山、門司